



Women *Role* Models



国立大学法人
長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

長崎大学
ダイバーシティ推進センター
〒852-8521 長崎市文教町1-14
TEL.095-819-2889 FAX.095-819-2159
<https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp>



2022年3月発行

Women *Role* Models



羽ばたく時代へ

国立大学法人
長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

長崎大学 女性研究者
ロールモデル VI

Contents

もっと自由に、もっと自分らしく

『長崎大学女性研究者 ロールモデルVI』を皆さんにお届けします。長崎大学ダイバーシティ推進センターが発行するこのロールモデル集も、6冊目となりました。これまで、様々なテーマで発行をしてきましたが、今回は、『女性研究者のキャリア』を取り上げました。

長崎大学の女性研究者は、10学部7研究科と、たくさんの専門研究機関(センター)に所属し、それぞれの場のミッションに基づき、教育・研究活動に取り組んでいます。今までのみちのり、そのキャリアパスは、まさに多様です。研究者になるための道筋が一つではないことを、このロールモデルを読んでいただくことで実感していただけると思います。

今回は具体的に、これまでに苦労したこと、ご自身のキャリアのターニングポイント

ト、後輩女性研究者へのアドバイス等をお聞きしています。女性研究者の皆様の生き方の片鱗をうかがうことで、これから

先の10年を「どうありたいか」を考える契機としていただきつつ、そのメッセージをひろく、学内外に伝え、ともに目指す長崎大学や日本の未来について思いを馳せることができます。

長崎大学では、2019年に文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」に採択され、包括的な女性研究者のサポートに取り組んでいます。今回お話を伺った研

究者の皆様のみならず、大学のすべての女性研究者の皆様とともに歩んでまいりたいと存じます。

今後はどうぞ皆様の声をお聞かせください。



ダイバーシティ推進センター長
吉田ゆり
教授

究者の皆様のみならず、大学のすべての女性研究者の皆様とともに歩んでまいりたいと存じます。

今後はどうぞ皆様の声をお聞かせください。

1 憶める子どもの向き合い方 それは「聞き出す」より「ひもとく」	内野成美 教授	2
2 自分の長所と短所を知り ルールを決めてはたらく	赤澤祐子 准教授	4
3 人生は山あり谷あり、 それでも結果オーライで	作田絵里 准教授	6
4 やりたいことはあきらめない 学生との対話も研究の一部	金 福珍 准教授	8
5 子連れで学会にも参加 研究職という仕事を見せる機会に	田上直美 准教授	10
6 常識にとらわれない発想で 自分の興味に忠実に	大橋絵理 教授	12
7 学生は可愛い卵、 ポテンシャルが高い存在	昔 宣希 准教授	14
8 新しいポジションでは全力で当たる そこから気づきが生まれる	都田真奈 教授	16
9 興味を持ったら分野や学部をまたいで 話を聞きに行くフットワーク	内藤真理子 教授	18
10 20年後に世界で必要とされる 研究を選択したい	近藤智恵子 教授	20
11 世界に羽ばたくきっかけを作り 学生の喜ぶ顔がモチベーションに	徐 陽 教授	22
12 医療と薬の関連を 分析して可視化する	佐藤泉美 教授	24
13 自分でどんどん行動していくば きっと道はひらけてくる	岩本佳子 准教授	26
14 臨床の楽しさは 難しいミッションをクリアしたとき	長谷川ゆり 准教授	28

取材・編集
デザイン
撮影
川良真理
三浦秀樹
松村琢磨

Role Models



悩める子どもとの向き合い方 それは「聞き出す」より「ひもとく」



No.

1

Women
Role
Models

内野成美 教授

人文社会科学域
(教育学系)

長崎大学大学院教育研究科修了。長崎県教育委員会スクールカウンセラー、長崎大学教育学部附属教育実践総合センター教育相談員を経て、2008年長崎大学教職大学院に赴任。2020年より現職。

先生が通う教職大学院で
スクールカウンセリングを実践

臨床心理学が専門の内野
成美教授は、教職大学院の
実務家教員です。

「教職大学院は、学校で現場を経験された先生方が再び勉強するためのもの。そこで、私は子どもの心理の専門家として、スクールカウンセリングの方法論や子どもへの寄り添い方をお話しています」。

子どもの話を聞き出すコツはなんでしょう。

「臨床心理士はトレーニングを受けています。それは『聞き出す』というより『話してくれたらいいな』それも無理に、ではなくて。来てくれなくても、来ないことに意味や葛藤があるのでしょうか。じゃあ次どうしようと『ひもとく』のが私たちの仕事です」。

ゆっくり、押し付けない言葉遣い、プロですね。

「学生に言われましたよ、『先生、それはテクニックですか?』と。でも昔からこのしゃべり方なので、自分ではよくわかりま

せん(笑)」。

長崎県で17番目の重み
がむしゃらに
やってきた20年

内野先生はなぜこの道へ?
「長崎大学で小学校の理科選修の学生だったのですが、当時の恩師から心理系の大学院を勧められました。それで、大学院の時に学校に行きづらい子ども達の通う通級教室(不登校の教室)で補助員をして、そのまま勤めました。当時、そういう小中学生は市内に300人ほどで、その教室に来ていたのは30人。他の子ども達はどうしているのだろう、という思いが、スクールカウンセラーを始めたきっかけでした。

臨床心理士になったのは長崎県ではあなたが17番目だよ、と周りの先輩方に言われました。周りはみなさん、ご経験豊富な方ばかりでした。また、当時は『今は臨床心理士という職能団体が仕事として成立するかどうかの過渡期だから、とにかく仕事を受けて』。だからがむしゃらにやっていましたね」。

今も小中高校でのスクールカウンセリングを続けている内野先生。この20年で子どもは変わりましたか?

「基本的には変わらないけれど、前と比べると忙しそうです。塾に行く子も増えて、ゲームをすると時間も足りない。ほーっとする時間が減ったような気がします。ちょっと退屈なくらい、ほーっとする時間が実は大切で、こんがらがったものを解きほぐすヒントに気づくこともあります。でも、忙しいと『ああもう嫌だ』と結論が早くなる。そういうものを感じます」

定点観測する人の言葉には、説得力があります。



子どもとの話のきっかけづくりに役立つ小道具類。テーマを選ぶためにサイコロをふるなどの活動を入れると話しやすくなり、簡単なゲームすることで気持ちがほぐれていくのだそうです。

UCHINO

Narumi



自分の長所と短所を知り ルールを決めてはたらく

No.

2

Women
Role
Models

赤澤祐子 準教授

原爆後障害
医療研究所

長崎大学医学部卒業。博士(医学)。市民病院や大村市立病院、長崎成人病センター勤務を経て2006年米国メイヨークリニックのリサーチフェローに。帰国後2010年長崎大学病院に着任。2019年より現職。



病気を多角的に見たいから 臨床も病理も基礎研究も

欧米はもとより、近年、日本でも問題になっている非アルコール性脂肪肝が、赤澤祐子准教授の専門です。

「食事などの生活習慣や肥満などをもとに、アルコールの肝臓障害と同じような脂肪肝になり、炎症を伴うと肝硬変やがんの原因になることがあります。私は消化器内科の臨床医だったのですが、2006年から3年間米国メイヨークリニックのラボで肝臓の基礎研究に携わることができました。その時の経験を持ち帰り、日本でも自分の研究テーマとしています。肝臓の細胞に脂肪酸をかけると肝細胞が死んでいき、それに伴った炎症のスイッチが入り、炎症が長く続くと肝硬変になっていく——その様子を細胞や組織の中で調べることで、治療や診断に生かしたいですね」。

すると研究だけでなく臨床も?
「はい、病理診断と基礎研究がメインですが、週に一度は外

来診療を行います。病気にとってみれば、自分が臨床的視点で見られるか基礎研究的視点で見られるかは関係ありません。だから、私は病気をなるべく多角的に見たいのです。『患者さんの困っていることはこれだ、その原因を細胞レベルで見て解明しよう』と。だから臨床、病理、基礎研究とボーダーレスに行き来しています」。

1日1個は 仕事以外のことを 夜も8時間は眠りたい

「いろいろなものに興味が向いて、逆に1日中同じことをするのが難しい、動いてないと死んじゅう魚類と同じで(笑)。本当は一点集中で掘り進めればもっと業績も出せるかもしれません、逆にこの気質を生かして他のラボの人と colaborする方が私には合っています。もともと忘れっぽい性格で、あれこれやっていると大事なことを取りこぼすので、後輩医師には『私、忘れるから。しつこくりマインドしてね』と必ず一言。自分の弱点を最初に見

せておくのです」。

忙しすぎてプライベートが浸食されませんか?

「私は独身なんですが、夜8時には仕事を終えて1日1つは仕事以外のことをするように心がけています。昨日は夜車を飛ばしてヨガの教室に行きました。夏は水泳やシュノーケリング、水の中にいるとすべてがリセットされます。あとは睡眠を7、8時間。でないと、私の場合は論文を書いたりする込み入った作業ができません」。

自身の特性と上手に付き合っていくのは、働く女性の「肝」なんですね。



天気の良い日は諒早まで足を延ばして堤防を自転車で疾走するという赤澤先生。「長崎と違い一本道がずっと先まで続いている、気持ちいいですよ」。

AKAZAWA

Yuko



人生は山あり谷あり、 それでも結果オーライで

No.

3

Women
Role
Models



作田 絵里 準教授

総合生産科学域
(工学系)

福岡県出身。北海道大学大学院理学研究科化学専攻博士後期課程修了。博士(理学)。北海道大学大学院理学研究科・総合科学院助教、さきかけ研究員兼任を経て2015年長崎大学に着任。同年より現職。

新婚生活はさておき 夢の海外留学へGO

女性の研究者にとって、結婚や子育てなどのライフイベントと研究の両立は悩ましく、常に岐路に立たれます。そんな山あり谷ありをここ3年で一気に駆け抜けたのが、作田 絵里准教授。専門は光化学です。

「デジタルデバイスのディスプレイ画面に使われる有機ELの光の元を作る研究です。小さな起電力でも光る化合物ができれば、省エネで長持ちする商品の開発につながります。いかに軽く薄く、純度の高い光を出せるか。電子レベルで『光る』を解析しています」。

その関係で2018年、ドイツに留学されたんですよね。

「はい、結婚したばかりでもうドルトムント工科大学への留学が決まっていました。『結婚してすぐいなくなっちゃうけど、いい?』と主人に聞いて」。

聞かれても困りますよね(笑)
「年齢的にも早く子どもを持ちたかったのですが、逆に子どもができる前に。複数の先

生が交替に行くJSPSのプログラムで2回に分けて計10カ月、結果的には非常に充実した研究ができました」。

いきなりの破水、陣痛に 自分でスケジュール調整

帰国したのが2020年1月。コロナ禍の大変な時期に、妊娠、出産を経験されたと聞きました。

「ちょうどオンライン授業が始まって、教壇に立たずに済んだのは助かりました。つわりも何とか乗り越えて。でも出産が予定日より3週間早く慌てました。何しろ、産休に入る前に会議を3本入れていた日の前日、夜中に破水して、あわてて陣痛の合間に自分でメールで『今日の会議は出られません』と知らせて…」。

恐ろしいほどの綱渡りですね。「こればかりは予定は未定(笑)、個人的には面白かったですけど。その後、学内の保育園に預けながらパパママ連携プレーでなんとかこなしています。今は9カ月で、けっこ手がかかる、娘が起きている間は家で仕事はできません。

大学での時間は基本、学生の教育優先にしているので、研究のまとめや講演の資料作りなどはすべて持ち帰り、子どもが寝てからの時間にななします。よく寝てくれるのは助かります。もっとも疲れている時はいつしょに寝落ちしちゃうこともありますね。最低ラインを超えるのが一苦労で、しばらくは自分の欲との闘いです」。

心配も悩みもリスクも「結果オーライ」と明るく笑い飛ばせるバイタリティが、作田先生の強みです。



9カ月のお嬢さんと作田先生。学内保育園に預けいたらママ友もできたのでは?「それが、皆さん私と同じで結婚前からの姓を使い、子どもさんの苗字と違うので、誰が誰だかわからない(笑)」。大学保育園の「あるある」です。

SAKUDA

Eri



やりたいことはあきらめない 学生との対話も研究の一部



No.

4

Women
Role
Models

キム ヒジン
金 禧珍 準教授

総合生産科学域
(水産学系)

韓国釜山出身。韓国釜慶大学卒業。韓国国立水産科学院インターン研究員勤務。その後、長崎大学大学院生産科学研究科海洋生産科学専攻修了。博士(水産学)取得。長崎大学水産学部ポスドク研究員を経て、2018年長崎大学に赴任、現職

大きな海を支える プランクトンに魅せられて

韓国出身の金禧珍准教授は、2008年に来日後、長崎大学大学院で博士号を取得しました。それまでの韓国の研究所での職を投げ打っての決断でした。

「韓国の大慶大学の学士で動物プランクトンを学んでいたのですが、師事していた先生が退官されて修士の専門をカニに変え、就職後も国立水産研究院で底生生物を担当していました。でもどうしてもう一度プランクトンの研究に携わりたくて、世界的な権威である萩原篤志教授の門をたたきました」。

どうしてそこまでプランクトンに魅了されたのでしょうか。

「10代の頃から海が大好きでした。海のたくさんの生物の生態系を守り支えているのは、生物(特に赤ちゃん)のエサであるプランクトン、小さな体で広大な海を支えているのです。人間と違い、プランクトンは両性生殖と単性生殖を繰り

返す種もあり複雑で、環境の変化に応じて生き残る工夫をしています。けなげで可愛くて、調べるほどに感動します。養殖業が盛んな長崎で、いかに効率的にエサとしてのプランクトンを増やすか。温暖化や酸性化、マイクロプラスティックなど海の複合的な環境変化とプランクトンの関係を解明することも私の研究テーマです」。

故郷が恋しくなったら トッポギをもぐもぐ…

小さな瓶をいくつも管理して餌をやる培養実験。難しさは何でしょう。

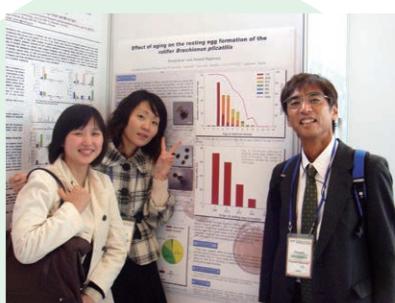
「定期的に餌やりがあり、休みが取れないことですね。でも研究室にいると学生が質問にやってきます。この学生とのディスカッションがとても楽しく、見逃していた新しい気づきなどもあって、学生との対話は私にとって研究の一部でもあります。総合大学らしく他学部の機器類などもウェブ上で申請すれば使えるのも助かります。今も毎週のように薬学部のPCRシステムを使わせても

らっていますが、専門の技師さんから使い方を教わり、研究の幅が広がります」。

来日11年。故郷が恋しくなることはないですか。

「ありますよ。むしろ辛いものが食べたくなって、自宅で辛い料理を作ることもあります。ストレスが溜まってどうしようもないときは、研究室のレンジでこっそりトッポギを温めて食べることも(笑) ストレス解消ですっきり、食べ物って偉大ですね」。

夢をあきらめないでよかつた、と笑う金先生。そのひたむきな姿勢は、次世代のロールモデルそのものです。



故郷釜山で行われた国際水産学会に出た金先生(中央)と、萩原先生(右)。日本水産学会の奨励賞も受賞しました。「ワムシという1つのテーマに世界中から研究者が集まり、熱く語り合っていることに驚き、私もその中に立ちたい、と強く思いました。萩原先生というロールモデルに出会え、来日した甲斐がありました」。

KIM
Hee-Jin



子連れで学会にも参加 研究職という仕事を見せる機会に



No.

5

Women
Role
Models

田上直美 準教授
生命医科学域
(歯学系)

長崎大学歯学部卒業。1989年より長崎大学に赴任、歯学部附属病院助手、講師を経て、2016年より現職。

治療に使う便利な道具を 医工連携で新開発

小児歯科学分野に所属しながら特殊歯科の診療・教育も兼任している田上直美准教授は、特許を2つ持っています。

「1つは歯科治療の際に舌を喉頭側へ押し込むホルダーで、産学官連携戦略本部の坂田智昭部門長(当時)と工学部の創造工房の久田英樹技術専門員のお力を借りして完成しました。日本医用歯科機器学会の『道具大賞』金賞もいただいたんですよ」

医工連携の成果の一つですね。

「医療者にとって臨床の現場で『こんな道具があったら便利だな』と思うことは多いけれど、作り方がわかりません。プロフェッショナルがうまく連携したら、今後も多彩な発明が可能ではないでしょうか」。

田上先生はもともと長く補綴学に取り組んできました。

「補綴って、型をとって入れ歯や冠をかぶせるなど、言つ

てみれば口の中の大工仕事。モノ作り系の仕事なので、道具作りなどにも興味を持てたのでしょう。特に入れ歯は高齢者のQOLには欠かせません。新たな機能が加わることで劇的に変化する、食べられなかつたものが食べられるのを見ると、人の役に立つ実感があります。最先端の技術も大切ですが、入れ歯のような古くからの治療も、特に地域では必要とされています。私は有病者や障がい者、在宅で治療を受ける人等のためになる歯学を軸に今後も研究を続けていきたいですね」。

海外経験も子育ても あきらめない選択がある

自身のテーマを磨くためにずっと海外留学をしたかったという田上先生。しかし結婚や出産などライフイベントとうまくタイミングが合わず見送っていました。

「子どもが小さいうちはなかなか踏み切れませんでした。それで、いっそ子連れで行け



「舌圧付き咬合紙ホルダー」(株)モリタから製品として販売。「これができるまでは、患者さんの舌を押し込むための助手が必要でした。残念ながら特許で儲かるわけではないけれど(笑)、特に全身麻酔治療には欠かせません。自分が必要だから作っちゃったという、自己満足ですね」。

ないかと、本気で海外の保育所情報を調べてみたのですが、条件が厳しすぎました。結局、息子が4歳の時に、主人に預けて1ヶ月だけ渡英しました。短かったけれどとても充実した研修生活でしたね。その後は、例えば海外での学会も家族とともに出向くようになり、息子が私の学会発表を見る機会もありました。もう成人しましたが研究には興味があるようで、研究職という仕事が存在することを自然に学べたのかなと思います」。

まさに、子どもは親の背中を見て育つんですね。

TANOUUE

Naomi



常識にとらわれない発想で 自分の興味に忠実に



No.

6

Women
Role
Models

大橋 絵理 教授

言語教育研究センター

長崎出身(長崎大学近辺で生まれ育つ)。フランス、レンヌ大学文学部博士課程修了、国家博士。九州大学、大分県立芸術文化短期大学を経て2011年長崎大学着任。2013年より現職。

「温泉」を 多角的に掘り下げる と 文化と文学が湧いてくる

言語教育センターの大橋 絵理教授は、全学の選択必修でフランス語を教えています。専門はフランス文学。一方でヨーロッパや日本の温泉についての研究論文も出しています。フランス文学と温泉のつながりとは?

「実は19世紀の作家フローベールの草稿研究のためにフランス留学しました。『ボヴァリ夫人』が代表作のフローベールは、多くの草稿を残しており、研究素材には事欠きません。学位も取って一息ついたとき、当時の作家たちが温泉保養地に集っていたことに興味を持ちました。古代ローマ時代から温泉水は病気を癒す神様の贈り物のような存在。ヨーロッパの温泉保養地は、貴族や王族の社交場、文化の発信地でもあったのです。日本もそうで、夏目漱石は温泉が舞台の小説を複数書き松尾芭蕉も温泉で俳句を作りました。それで、ここ数年は温泉と文

学について調べています。専門的なフローベール研究に比べ、温泉はさまざまな国や作家が登場して楽しいですよ」。

研究の幅が自然に広がったのですね。

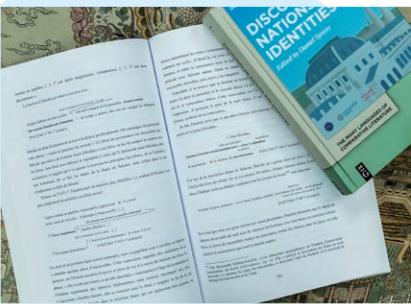
「英語以外の言語圏の文化をもっと学生に知ってほしいですね。日本の常識は世界の常識ではないことも分かります。例えば日本は政治に関心のない人が多いけれど、フランスは高校生でも政治に意思表示をし、デモに参加します。フランス革命の國らしく『政治は自分たちで変えるもの』という意識が浸透しているのです」。

先生を入口にフランス文化に触れる学生は多く、アフリカ(公用語がフランス語の国が多い)で医療に携わりたい医学部の学生との接点もあるといいます。

ちょっと難しいかもと感じる そんなテーマに あえて挑戦する

研究者を志す次世代へのメッセージはありますか。

「とにかく海外へ出てほしいですね。日本で認められなくて



フローベールの研究書をはじめ、先生の研究室はとにかく本がどっさり。「幼稚園児のころから本好きです。定年後は図書館のような、本の近くで働きたい」

も国際学会に行けば新しい出会いがあり、アイデアがひらめくこともあります。もう1つは、少しハードルが高いものを指した方がいいよということ。スポーツの世界新記録が数年で塗り替えられるように、世の中はすごい勢いで変わっているから、今ちょっと無理かなあということにチャレンジする、それは若いからできること。ただ、メンタルがやられないよう気を付けて。同じ価値観を持つ、例えば先輩後輩などのネットワークは切らさない方がいいですよ」。

海外で研究に没頭した経験を持つ大橋先生ならではの、金言です。

OHASHI
Eri



学生は可愛い卵、 ポテンシャルが高い存在



No.

7

Women
Role
Models

昔 宣希 準教授

総合生産科学域
(環境科学系)

韓国出身。京都大学大学院経済学研究科修了。博士(経済学)。公益財団法人 地球環境戦略研究機関、United Nations Economic and Social Commission for Asia and the Pacificを経て、2019年長崎大学に着任。同年より現職。

環境工学から環境経済へ 文理融合を地でいく存在

韓国から交換留学で来日したのが2005年。以来、修士と博士を日本の大学で取得し、政府のシンクタンクなどでキャリアを重ねてきた昔 宣希准教授。

「環境省の地球環境戦略研究機関では、気候変動政策や日中韓の協働事業に関わってきました。もともとは環境工学系だったのですが、国連で働いた折、水のインフラの社会投資と経済への影響に関する分析を行いました。環境は工学技術だけじゃなく経済学のアプローチが大切であることに気づき、環境経済を学びました。だから環境科学部の文理融合は高く評価しています」。

専門はカーボンプライシング。近年よく聞く言葉ですね。

「二酸化炭素(温室効果ガス)に価値を付けて排出する人にお金を出させる、レジ袋の有料化といっしょですね。日中韓でもその制度を導入する

ことで炭素を取引する市場が生まれます。その中長期的な影響を分析しています」。

研究職に挫折はつきもの 「でもあなたは大丈夫」

長崎大学に赴任して3年目。「これまで、年上の人とばかり仕事をしてきたので、最初、学生にも尊敬語を使っていました。学生が驚いて『先生にそこまでされると堅苦しい』(笑)

先日新しい言葉を覚えましたよ。『エグい』(笑) 学生が使うので『え? なにそれ、聞いたことないよ』というと『『ヤバい』よりひどいことです。でも、先生は使わない方がいいですよ』(笑) 学生との会話は楽しいですね」。

研究室の壁面はゼミ生のポスターが貼りめぐらされています。

「今、修士と博士4名の学生がいて、皆さんとても優秀なんですよ。私が韓国で彼らが中国、そして大学が日本。だから日中韓プロジェクトを模索しています。そのうち同僚になる彼らの将来にも責任があります」。

博士課程の学生は「可愛い卵」と温かいまなざしを向ける昔先生。

「研究職って一つのことを掘り下げて自分の得意分野を持つ素晴らしい仕事です。しかし途中で挫折して、周りと比べて自分は何もできないと落ち込んだ時期が私にもありました。そんな時友人が、『Stick! 粘り強くくっついてやり遂げろ、そのうち自分の成果が客観的に見えてくる』と助言してくれました。私も悩める学生には『あなたなら大丈夫』、そう声をかけてあげたい」。

昔先生のような方がそばにいてくれる学生は、幸せです。



環境科学部の国際交流イベントにて。アメリカのUCバークレーからの留学生と台湾からの留学生、そして日本の学生。先生の周りは国際色豊かな顔ぶれの学生が集まっています。

SUK
Sunhee



新しいポジションでは全力で当たる そこから気づきが生まれる



No.

8

Women
Role
Models

都田真奈 教授

生命医科学域
(薬学系)

鳥取県米子市出身。長崎大学大学院薬学研究科博士後期課程修了。博士(薬学)。アメリカ ウィスター研究所留学後、帰国。2004年より長崎大学大学院医歯薬学総合研究科新興感染症病態制御学系専攻・免疫学分野のポスドク研究員、助教を経て2018年より同大学薬学部育薬研究教育センター・臨床研究薬学研究室教授。

小刻みのスケジュールを 小走りでこなす毎日

朝は文教キャンパスで学生の卒業研究の指導。移動途中に買ったお弁当を大学病院で食べ、午後は病院実習、時折は坂本キャンパスで動物実験をチェック。再び文教に戻り会議や授業をこなす——これが都田真奈教授の「標準的」な1日。忙しいですね！

「いつも走り回ってます。商業施設で学生と共に心房細動のスクリーニングイベントを行なうこともあります。これからの薬剤師は地域の予防医療に積極的に関わる職能も求められます」。

コロナ禍でマスクの需要が高まる中、飛沫感染阻止能に関する研究を発表し、メディアでも話題になりました。

「噴霧器を用いて人工的にマイクロ飛沫粒子を発生させ、マスクの素材ごとに飛沫粒子数をサイズ別に計測しました。100%近く遮断できた不織布に比べ、ウレタンマスクは大小の飛沫がパーッと散ってほとんど阻止できることわか

りました。大学でも『マスクは不織布を奨励』と呼びかけるようになりました」。

これが専門、と言えない代わりあれもこれもわかるのが強み

新時代の薬剤師育成に尽力する都田先生ですが、そのキャリアは山あり谷あり。

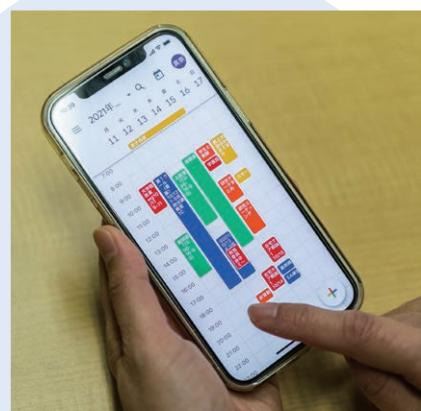
「私はこれが専門、と言えるものがないんです。長崎大学の薬学部で放射線生物学を専攻し、その後留学。結婚して長崎に戻ると放射線生物学のポストではなく、感染免疫学に専門を変えて14年働いたところで薬学部で薬剤師教育専任の教授を求めていると聞いて挑戦、今は薬剤師教育と感染免疫研究の2本柱です。家庭を持つと自分一人の事情で仕事を選べません。積み上げた業績を捨て、ゼロからの出発は損だなと思ったけれど、放射線生物学を知りつつ免疫学に関わるのは自分の強みかも、と気づきました。免疫学は細胞と細胞の関係性。放射線学は細胞の中の話ですから関連しています」。

確かに、複数のキャリアは

個性の一つですね。仕事と家庭の両立はいかがですか。

「とてもとも(笑) 家事は次の次、洗濯物も溜まるまでやらない、もう履ける靴下が無いよ～、なんて(笑)。両立は堅苦しい課題ですが、へとへとで『もうだめだ～!』と、『やってみると意外と何とかなるもんだ』が交互にやってきます。今度から新しい臨床薬学の授業を担当することになり、準備に追われていますが、私のこれまでの経験からいえば、新しいポジションに来たらとにかく全力で当たる、今は過渡期です」。

そのキャリア、精神的にも支えになっているんですね。



スマホに収めた先生のスケジュール。
色分けされた時間割がぎっしり。

MIYAKODA

Mana

興味を持ったら分野や学部をまたいで話を聞きに行くフットワーク

No.

9

Women
Role
Models



内藤真理子 教授

生命医科学域
(歯学系)

長崎大学歯学部卒業。1992年同大学歯学部口腔病原微生物学分野助手に着任、その後准教授を経て2019年現職。

NAITO

Mariko

実は怖い口の中の悪玉菌を遺伝子レベルから解析

「人の死因で脳卒中やがんなどが挙げられますが、最後にとどめを刺すのは細菌による肺炎が多いんですよ。それも歯槽膿漏の原因といわれる細菌です。逆に、口の中をきれいにしていれば寿命は確実に伸びます」。

のっけから衝撃的な事実をさらっと語る内藤真理子教授の専門は、口腔病原微生物学です。

「災害時、避難所で多くの被災者が肺炎になることが課題とされてきました。そこで近年は避難所に歯科医が駆けつけて口の中の衛生状態を改善させます。私が行っているのは、そういう知見の元になる研究です。口の中の悪玉菌の遺伝子を全部調べると、その細菌の特質が見えてきます」。

研究室の棚にぎっりしり並ぶノート類は30年間分のデータベースです。

「研究者って最初に教わる先生の影響力が大です。私

の場合、助手になった時にいた先生方がとても厳しかったんです。記録ノートもチェックされますし、『1度教えたことは2度と聞くな』と。緊張感が高い毎日でしたが、そのおかげで今があります」。

思わぬ実験結果から異分野にも興味津々

熱帯医学研究所を有する長崎大学は、先生にとっても特別な意味があるとも。

「感染症研究者の層が厚く、大体の病原菌の専門家が揃い、自前でカバーできるのは全国でも長大くらい。素晴らしいことです。『この分野ならばあの先生に聞いてみよう』と次につながります。私の場合、思わぬ結果が出ると、その先を知りたくて異分野にどんどん足をつっこんでとめどなく広がっていきます。工学部の先生にペプチドの合成を1から教わり手作りしたこと。研究者って筋立てをお願いすれば、むげにはしません。もちろん頼まれればこちらも損得抜きで対応しますよ」。

教授になると多くの会議に



すべて英語で書かれた実験記録ノート。しかし高校時代、英語は「陥没科目」で今も苦手とか。「専門用語は分かりますが、一般英語はからっきしダメですね。『指輪物語』を読んでも、いまだに最初のホビット村から出られない(笑)」

束縛され、研究しづらくないですか?

「研究は私の習い性、止める方がストレスになります。ただ、微生物系の実験は調整がしやすい。1日エサやりを忘れたくらいで、ネズミのようにへそを曲げることはありません(笑)。それに、コロナ禍でリモート会議になり最小限のタイムロスで済んでいます。コロナが収束してからが怖い(笑)」。

自分が多くの先生方にお世話になったから、今度は次世代を育てるために自分の時間を使うのは恩返しと爽やかに笑う、根っからの研究者です。



20年後に世界で必要とされる 研究を選択したい

No.

10

Women
Role
Models

近藤智恵子 教授

総合生産科学域
(工学系)

大阪府出身。同志社大学大学院工学研究科機械工学専攻博士前期課程修了。日立アプライアンス(旧 日立空調システム)株式会社就職後、九州大学大学院総合理工学府環境エネルギー専攻博士後期課程修了。2009年イリノイ大学留学後、九州大学大学院特任助教を経て2015年より長崎大学に着任、2019年より現職。



国を超えて分業制で その物質を探しだす

エアコンや冷蔵庫に使われているフロンガス、それが近藤智恵子教授の専門です。

「フロンガスは昔、オゾン層破壊の原因といわれ、その代わりに使用したものが今度は温暖化に悪影響を及ぼすといわれ…そこで地球に優しく安全性も高い素材を探しています。もうすぐ見つかりそうなんだけど、COP26の規制の基準が厳しくて苦労しています。一国では限界があるので、数カ国でチームを組んで、うちが測定するからそちらで計算プログラムを作って、と分業化が進んでいます。人がやらないことをやるって楽しいですよ。」

ストレスは溜めない 睡眠時間は確保する

そもそもこの道に進んだのは中学2年、先生の一言がきっかけでした。

「『経済の確率論でいうと、皆さんのが就職するころは大不況がくるという統計的な流れがあります』と。驚いて手に職

を付けよう、私は生き物より機械が合うと決めました」。

予言通り大氷河期の中、日に就職。開発部に配属され、九州大学との共同研究スタッフに抜擢されました。

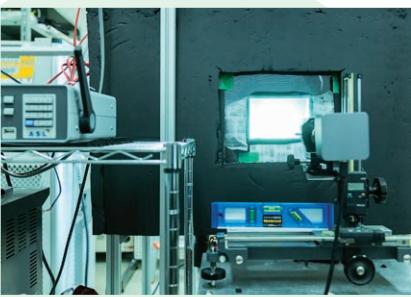
「大学と職場を行き来して、電話を取らない新人だったから、先輩からは睨まれていました(笑)」。

その後、本格的に研究者の道へ進んだ近藤先生。

「結婚はしていません、研究一筋でそんな余裕はなかったかな。月の半分以上出張で家に帰れない時代もありましたが、今はなんとか人間らしい生活をしています(笑) 睡眠時間だけは絶対確保、眠れなくなったら『危ない』から、ストレスは溜めません(笑)」。

どんな時にストレスを感じます? 「主に人間関係ですね。機械の世界は圧倒的な男性社会だから無自覚のセクハラ、例えば、出張時の会食で『売春は太古からの仕事だからダメというのがおかしい』なんて話題が出たりします」。

それセクハラです、とは言えない?



液体に圧力を加えて表面張力を計測する機械。これで液体の特性がわかる。学生たちと実験や計測を行うのは、近藤先生にとっても楽しいひととき。「やんちゃな男子学生ばかりですよ。機械といつも力仕事ではないので(笑)女子学生ももっと来てほしいですね」

「言うと仕事を切られる例をたくさん見てきました。でも海外ではあります。これは日本の文化が未熟な証拠でしょう」。

教授になって変わったことはありますか。

「例えば20年後の世界で必要とされる研究、お金が取れなくても絶対やらなければいけない研究をしよう、それが私の武器になる、と考えるようになりました。人の下で働いていける時は考えたこともなくて、教授になったからでしょう」。

視点を変えて研究者目線で将来を見据えるのは、大切なことです。



世界に羽ばたくきっかけを作り 学生の喜ぶ顔がモチベーションに



No.

11

Women
Role
Models

徐 陽 教授

人文社会科学域
(経済学系)

中国出身。九州大学(法学部・法学院)修了。博士(法学)。稻光誠一税理士事務所、下関市立大学、九州共立大学を経て2012年より長崎大学着任。2011年より現職。

YANG

XU

大学の海外交流事業から
企業の環境問題まで
手掛ける

経済学部は中国・成都の西南財經大学と交流協定を結んでおり、ダブルディグリー制を導入しています。その締結に尽力したのが徐陽教授。

「手続きも大変でしたが、2022年で締結10年を迎えます。西南財經大学は金融業界では有名で、卒業生は中国の中央銀行や財政部(財務省に相当)に就職しています。そのような優秀な学生が長崎を訪れ共に勉強することは、将来の日本と中国のネットワーク構築に役立ちます。また、こちらからは、毎年、短期海外研修で学生を成都に連れて行き、大学の授業をはじめ銀行や企業研修を体験させます。これをきっかけに海外留学で羽ばたく学生も出て来ました」。

財務会計と会社法会計が専門の徐先生が、3年前から助成金を得て取り組んでいるテーマが環境会計。

「SDGsは注目の概念ですが、企業単位で環境問題に

取り組むのは容易ではありません。継続するには生産効率がポイントで、製品のコストや再利用を会計面から研究しています。日本企業が適応できるモデルを認められれば、世界を変えていく第一歩になるかもしれません」。

今も税理士事務所を手伝う
その本当の理由とは?

中国・瀋陽市出身の徐先生。来日後は大学院に通いながら税理士事務所に勤務し、博士学位を取得した努力家です。

「がんばって半年間で単位を取り、授業は集中して週1日で、あと4日は税理士事務所で働いて、土日は研究論文を執筆。慌ただしいけれど相乗効果もあって、税理士免許も取れました。実は今も時々税理士事務所でお手伝いするんですよ、もちろん無料ですが(笑)。常に変化する会社法や税法など、最新の実務を授業に取り入れます。理論の話だけでは学生も眠くなりますから(笑)。興味を引き出して資格を取る意欲に結び付けたいし、税理士事務所とのつなが



成都での短期研修の様子。「AIを導入した銀行に見学に行った時の写真です。そのほか、一緒にパンダを見にいったり学食で食べたり。等身大の交流は学生が海外にも目を向けるきっかけになります」

りは、学生の就職活動にも役立ちます」。

そんな“学生ファースト”的徐先生を慕って、勉強だけでなく、プライベートな相談を持ちかける学生もいるとか。

「親にも言えないような悩みを打ち明けてくれ、私も一緒に悩むこともありますね。そんな学生が卒業式に親子で挨拶に訪れてくれると、嬉しくて仕事を続けてよかったですなあと思います」。

後輩の研究者に伝えたいことは?

「自分の目標をあきらめない。意志があれば乗り越えられますよ」。



医療と薬の関連を 分析して可視化する



No.

12

Women
Role
Models

佐藤泉美 教授

生命医科学域
(医学系)

博士(保健学)、公衆衛生学修士、薬剤師。東京大学大学院医学系研究科博士課程修了後、国立国際医療研究センター上級研究員、2015~2021年本研究室(特定助教、特定講師)、2016~2020年K-CONNEX(京阪神次世代グローバル研究リーダー育成コンソーシアム)研究者(兼任)、2018~2019年米国Rutgers大学(Visiting scholar)を経て、2021年3月より長崎大学赴任、現職

医療データベースの利用は
日本はまだ遅れている

佐藤泉美教授の専門は臨床疫学・薬剤疫学です。今注目のビッグデータを扱うのでしょうか。

「はい、医療の現場には、電子カルテや診療報酬明細書(レセプト)、検査結果など膨大なデータがあり、昨今これらのデータベース化も進んでいます。私はこれらの医療情報データベース(以下DB)を用いて薬の使用状況や疾患の疫学的研究、薬と疾患の関連の検討を行っています。薬と疾病に関連する臨床疫学的な課題が研究対象になりますので、範囲は多岐に渡り、様々な分野の研究者と共同研究を実施しています。私自身が注力しているのは、がんや心不全の緩和と、併存疾患が多く併用薬も多い高齢者の健康問題です。また、医療情報DBを用いる場合に病名の妥当性が問題になることがあるので、今年は病名の妥当性研究にも再注力しようと考えています」。

いずれも身近な問題ですが、世界と日本では状況が違うのでしょうか。

「欧米や韓国、台湾などに比べ、日本は、医療情報DBの構築が遅れ、これらを扱える人材が不足していましたが、近年、急速にDBの構築、人材の育成が進み、DBの利活用が加速しているように思います」。

正体不明の感染症も
数字を知ると見えてくる

2021年春に長崎大学に赴任したばかりの佐藤先生。「コロナ禍真っ只中で、今も大学の様子がよくわかりません。こちらは坂と階段が多いと聞き、愛車の本格的なロードバイクも持ってこられませんでした」。

コロナの上に知らない土地だと何かと不安では?

「COVID-19は私も最初は一般の方々と同様に恐怖感を煽られました。でも、ふと自分は疫学者だったと気付きました(笑)。そこで、COVID-19関連情報はニュースではなく、トップジャーナルの論文を毎日チェックし、学術的観点で客観的に



留学していたラトガース大学にて。「開校記念日に民族衣装を着た学生達と写真撮影。全米で8番目に古い歴史を持つ名門大です。日本ではストレートな物言いきついと言われる私ですが、自己主張の強い米国では『私、めっちゃ日本人や』と実感しました(笑)」

評価しました。そのお陰で冷静を取り戻しました。その過程でつくづく感じたのは、欧米の研究者達との力量と、研究環境の違いでした。新しい感染症に対し、医療情報DB等もフル活用して迅速に状況把握、問題抽出、仮説設定してその評価を行える国とそうでない国では、その後の展開に差がでます」。

今後、ほかの研究者や医師とも接点を持って、長崎ならではの研究をしたいとも。

「これに載ることで先生がたと接する機会が増えるといいな…」。

はい！ ご期待ください！

SATO
Izumi



自分でどんどん行動していく きっと道はひらけてくる

No.

13

Women
Role
Models

大阪府堺市出身。京都大学大学院文学研究科博士前期課程修了。2010~12年イスタンブル大学(トルコ)文学部へ客員研究員として留学。2013年 京都大学大学院文学研究科西南アジア史学専修博士後期課程 研究指導認定退学。博士(文学)。日本学術振興会特別研究員(PD)、東京外国语大学アジア・アフリカ言語文化研究所、日本学術振興会海外特別研究員を経て、2020年長崎大学に着任。同年より現職。

岩本佳子 準教授

人文社会科学域
(多文化社会学系)



オスマン朝時代の 遊牧民の暮らしを調べる

多文化社会学部らしい先生の登場です。岩本佳子准教授の専門は現代のトルコを中心にヨーロッパ・アジア・アフリカにまたがる大帝国を築いたオスマン朝時代の遊牧民の暮らし。トルコ現地に長期間滞在して調査を行ってきました。「トルコ語の手書きの古文書を解読しながら、16から18世紀の遊牧民の社会について調べています。高校で学んだ世界史の中で、中東の資料で今まで見たことのなかった不思議なアラビア文字に出会い、関心を持ちました。高じて、大学では中東地域の歴史を専攻することに。そこでアラビア語とペルシャ語とトルコ語を習わされ、一番性に会ったのがトルコ語でした。オスマン朝では、税金を集めるために人口や農作物、家畜の数などの詳しい記録が作成され、それらは現代まで残されています。普通なら記録が残りにくい遊牧民の生活や社会が調査できることから、自身のテーマとしました」。

2年間のトルコ滞在中に東日

本大震災が起きたのですね。「あちらでは津波の映像ばかり放映し、もう日本がまるごと波にのまれるか放射能で住めなくなるという認識でした。周りのトルコ人もすいぶん心配してくれましたが、結局一回も帰国せず、予定通り留学をやり終えました」。

どんなシステムも 割を食う人はいる

次世代の女性研究者にアドバイスをお願いします。「安定した職を得るまでの時間が長いのが研究職の宿命。特に研究者同士のカップルは大変です。しかし、昔と比べるとさまざまな支援制度がありますから、自分で情報収集して使えるものはどんどん使うことです。大学の教員職の女性比率を上げるために、長崎大学のように数値目標を掲げて女性限定のさまざまな優遇措置を設ける大学が増えてきました。一方で同世代の男性からは『あいつは女幹で入った、その分自分たちが損している』と陰で揶揄する向きも……おい、聞こえてるぞ!(笑) これまであなたた



トルコ西部で昔から行われていたラクダレスリングの取材にいったときの様子。「これまで文献でしか触れてこなかったので興味深かったです。やはり現地で生の文化に触られるのは貴重な体験。現在はコロナ禍で中止されており、あの時行っておいてよかったです」。

ちがいわば「男幹」でいい目をみてきたじゃないか!…なんて言い返せば泥仕合になりますが(笑) 私は独身ですが、子育てをする人への優遇では私も多少は割を食う。つまり新しい制度は、常に割を食うと感じる人はいるけれど、視点を変えればそれはきっと皆同じ。何もしなければ何も変わらない、気にしないんですね。あと、研究者の助成金制度は狭窄門でも何度もチャレンジするしぶとさも必要ですよ」。

学閥に属さず、独立独歩でここまできたという岩本先生。逆に海外での活動の方が人とのつながりがものをいう——そんな現場肌の一言も印象的でした。

*IWAMOTO
Keiko*



Women Role Models

臨床の楽しさは 難しいミッションをクリアしたとき



No.

14

Women
Role
Models

長谷川ゆり 準教授

病院
(産科婦人科)

東京出身。防衛医科大学校医学科卒業。2001年より防衛医科大学校病院等医官となり、2010年長崎大学産科婦人科へ国内留学。長崎大学病院に2011年11月赴任。2020年より現職。

異色の肩書を持つ 自由人の産婦人科医

防衛医大で11年間活躍した元陸上自衛官の産婦人科医。そんな異色の肩書を持つのが長谷川ゆり准教授です。

「周産期が専門で、中でも胎盤の研究をしています。前職のボスから『長崎大学にすごい先生がいるから行って話を聞いてこい』と言われて長崎へ来たのが縁になりました。胎盤はお産が終わると捨てられる臓器ですが、母子の情報が詰まった研究材料の宝庫です。長崎大学産科婦人科は以前から原爆後障害研究所と交流があり、臨床医と基礎の先生方のチームワークがいいのが特徴です。それに、私のような新参者にもテーマを与えて研究させてくれる開かれた大学です。これ、実はすごいことなんですよ。私も基礎の先生方と協働しながら、臨床の立場から協力させていただいています」。

大学病院は、いわゆる難しいお産が集中するので大変では?

「2年前から総合周産期母子医療センターになり、診られる患者さんの幅が、より広がりました。私自身は、臨床がすごく楽しい。ここでしかできない難しい妊娠管理を経て無事分娩が終わった時や、母体を救命できたときには、何物にも代えがたい喜びがあります」。

お産のいいところは『おめでとうございます、また来てください』と言えること。とはいっても、心配な妊婦さんがいると、夢に出てくることも、無意識に気になるんでしょう」。

スーパーワーマンも 1つ1つの積み重ね

後輩の医療人にエールをお願いします。

「私は独身だし子どももなくて自由に仕事をやってきたので、ロールモデルにはなりません。でもお子さんがいたり、介護をしていたり、一人一人が制約もあると思いますが、ほそぼそでも仕事を続けてほしい。産休育休のあと臨床の現場に戻るのが不安、という話はよく聞きます。医局には子どもを持つつキャリアを重ねる

優秀な女性医師も多いです。若手の先生はそんな女性医師がスーパーワーマンのように見えるでしょうが、それも1つ1つの積み重ね。『ああいう人に自分もなるかも』と思ってほしいですね」。

自由人・長谷川先生の休みってどんなものでしょう。

「山に登っています。夏山は一人で、冬山はガイドさんと一緒に雪山へ。頂上の山小屋では人から情報を聞きながら地図を広げて『次はどこへ登ろう』と考えるくらいで、山に引き寄せられるように登っています」。



2017年にトライした西穂高岳からジャンダルム、奥穂高岳までの縦走を終えて。今はカメラも趣味で一眼レフ持参。「美しい山の姿を残したくて、ついに手を出してしまいました(笑)少しでも荷物を軽くしないといけないのに…」。

HASEGAWA

Yuri